

○後援会事業実施報告書

1-48 森下嘉之 「歴史文化遺産実習」における課外活動

申請者氏名：森下嘉之（人間文化学科・歴史考古学メジャー教員）

申請 No：1-48

事業区分：学生の教育研究活動支援

参加者：2-4年生 62 名、教員 2 名

日時：2025 年 5 月 31 日（土）

2025 年 5 月 31 日に、メジャー授業科目「歴史文化遺産実習」において、受講生並びにメジャー所属学生 62 名を引率の上、貸し切りバス 2 台を利用して笠間市・笠間海軍航空隊記念館（茨城県笠間市旭町 654）および水戸市・内原郷土史義勇軍資料館（水戸市内原町 1497-16）を訪問し、施設見学及び実地学習を行った。受講生は事前準備として、今回の訪問に向けて、茨城の歴史についての資料を各自作成した。訪問先では資料を基に、受講生によるプレゼンを行った。具体的なテーマは、明治期に組織され、アジア太平洋戦争を戦った水戸歩兵第二連隊の歴史および同連隊の駐屯地が後に茨城大学キャンパスに転用される歴史、および 1930 年代の満蒙開拓義勇軍と茨城の関わりである。以上の体験を踏まえて、近現代に日本がかかわった戦争と茨城の関係、さらにアジア太平洋戦争と茨城大学の関係について理解を深めることができた。

